

「検討する」では再発防止にはならないぞ!!

須藤 批判

1ページ①より続く 青木区長らは、再発防止委員会を設置し、再発防止策を取りまとめたのもっともらしく言っている。しかし、「30年度からの事業拡大について検討する。」と「検討する」の文言が頻発している。「再発防止策を取りまとめたものです」と自慢たぷりに言うが、『検討する。』の頻発状態であれば、まだ「再発防止策」と言えないよ)

目黒区発表事案の概要

当該職員は、平成17年4月に生活福祉課保護係に配属され、平成20年8月から、生活保護受給者の通帳等を不適正に所持し、心身障害者福祉手当が振り込まれていた口座の預金を着服し始めた。以後、平成23年5月に介護施設に入所している受給者の通帳・印鑑、平成27年4月には別の介護施設に入所している受給者の通帳等を不適正に所持し、生活保護扶助費等の預金を平成29年11月まで着服した。

さらに、一時的に発生した遺留金や転居費用についても2件の着服を行った。

当該職員が着服を行った受給世帯は5世帯、着服の総額は4,441,276円に及んだ。

事案発生後、再発防止策を講じたにも係らず、16年を経過して本事案が発生したことを踏まえて、その問題点を(5)にまとめた。

- (1)生活保護業務における金銭管理等の事務処理に係る問題点
- (2)組織のチェック機能等、管理体制に係る問題点
- (3)職員の倫理意識、資質等に係る問題点
- (4)職員体制及び職場風土に係る問題点
- (5)過去の着服事案の教訓について
保護台帳の記録事項の明確化とチェックリストの活用による状況確認の徹底(平成29年度中)

須藤 批判

つぎの「検討する。」が頻発する状態を一読するだけで、とうてい再発防止策とはいえないのが明らかである。「検討する。」と、あっちでも、こっちでも言っている再発防止策なんていうのを誰が信用するか! 検討して結論で出て、しかもその結論を実際に防止策として実験し、効果があって初めて防止策といえるのである。そうじゃないか。

●こうした記録事項を定めるとともに、保護台帳に以下のチェックリストを掲載して受給者の状況を随時確認できるようにする。併せて、システムの活用によりチェックリストを一元的に管理できる体制も検討する。

●金銭管理支援委託事業の活用の徹底(平成29年度から)

金銭管理支援委託事業の利用が必要な受給者が確実に利用できるように、対象者の把握、及び支援開始に向けた進行管理等を査察指導員(係長)が確実に行うようにする。また、同事業の対象を短期入院の受給者など単発的な利用を含め拡大することを検討する。

●査察指導員による進行管理は、平成29年度中に開始するとともに、30年度からの事業拡大について検討する。

金銭管理支援委託事業の活用の徹底(平成29年度から)

金銭管理支援委託事業の利用が必要な受給者が確実に利用できるように、対象者の把握、及び支援開始に向けた進行管理等を査察指導員(係長)が確実に行うようにする。また、同事業の対象を短期入院の●受給者など単発的な利用を含め拡大することを検討する。

●査察指導員による進行管理は、平成29年度中に開始するとともに、30年度からの事業拡大について検討する。

青木区長 平成30年度所信表明 「定例議会初日に区長45分かけて下手な朗読!中身は『空っぽ』が『パクリ』だ!

区長は、区長・青木に限らず、新年度を前にして「所信表明」をするもんだ。「所信」とは、国語辞書によれば「信ずるところ」だ。「表明」とは、「はっきり示すこと」である。区長・青木の「所信表明」、つまり「信ずるところをはっきり示した」のをいくつか点検してみよう。

区長青木:所信証明

「さて、私は、今年四月で、区長としての四年間の任期の折り返し点を迎えることとなります。区民の皆様が、住み慣れた地域で安全に安心して暮らすことのできる活力あるまちを実現していくことが、区長である私の責務と考えております。

須藤コメント

区長がやらねばならないのは、区長・青木がいうように単に「区民の皆様が、住み慣れた地域で安全に安心して暮らすことのできる活力あるまちを実現していくこと」だけではないだろう。区長・青木は、バカのつづきのように「安心・安全」という。区民が安心・安全にどう暮らしていけるのか、具体的なことは何も示されていないのだから、九官鳥の独り言と同じで中身は空っぽだ。区長の責務でも何でも無いよ。

区長青木:所信証明

東京都におきましては、四か年の実施計画「二千二十年に向けた実行プラン」の中で、無電柱化の推進などセーフシティ、待機児童の解消などダイバーシティ、LED照明の普及などスマートシティの実現を掲げ、課題解決と成長創出のために取り組んでおります。本区におきましても、こうした東京都の動向を見据え、必要な対応を図ってまいります。

須藤コメント

上記の下線部分の「セーフシティ」、「ダイバーシティ」、「スマートシティ」の3つの言葉は、「東京都オリンピック・パラリンピック準備局」編集・発行の「2020年に向けた東京都の取組」—大会後のレガシーを見据えて—をそのまま使用した、俗にいう「パクリ」(盗用)

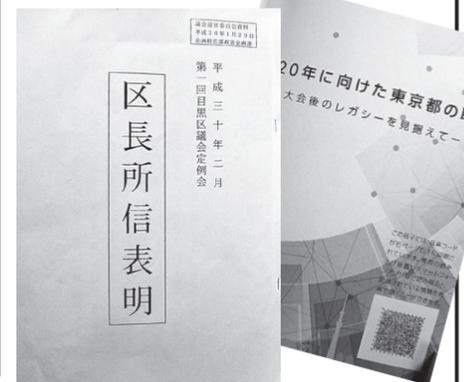
である。言葉(単語)は、パクリそのものだが、語義が違う。東京都のいう「都民ファーストでつくる『新しい東京』~2020年に向けた実行プラン~と区長・青木の所信表明の「パクリ」と都の内容を比較してみよう。

●セーフシティ(東京都:もっと安全、もっと安心、もっと元気な首都・東京)(目黒区の「パクリ:無電柱化推進など)。

●ダイバーシティ(東京都:誰もがいきいきと生活できる、活躍できる都市・東京)(目黒区の「パクリ:待機児童解消など)。

●スマートシティ(東京都:世界に開かれた、環境先進都市、国際金融・経済都市・東京)(目黒区の「パクリ:LED照明の普及など)。

おい!もっとマジメにやれよ!!区長・青木の所信表明のゴーストライター(代筆)は誰だ!東京都庁発行のネタ本「2020年に向けた東京都の取組」—大会後のレガシーを見据えて—が発行されたのは、29年の12月だよ。区長・青木が、本会議で所信表明の「カンペ(カンニングペーパー)をつかえ、つかえ、やっと読み上げたのが、30年の2月20日だよ。(その前に所信表明の印刷物は議員には渡っていたがね。それにしたって、セーフシティが無電柱化、ダイバーシティが待機児童解消、スマートシティがLED照明の普及などだというのは、中身がなさ過ぎる。ゴーストライターが区長・青木の知力、脳味噌に合わせて所信表明を書いたのか?そんなことをやるようでは冗談じゃない!目黒区民、目黒区議をバカにするのもいい加減にしろと言いたくなるよ。



なぜ早く台風被害の砧グラウンド 復旧工事をしなかったのか!



昨年の11月9日、スポーツ振興課から生活福祉委員会につきの報告があった。「平成29年10月 台風21号による砧(きめた)野球場・砧サッカー場の被害状況について」で、本年の10月22日(日)から23日(月)にかけて大型豪雨台風が関東地方に接近したため、世田谷区喜多見にある目黒区の砧野球場・砧サッカー場が大変な被害にあったというもの。委員会報告まで、台風被害にあって約3週間も経過しており、もっと早く工事を開始し議会及び区民に報告すべきだろう。私は生活福祉委員会の委員であり、この報告があったので即、砧グラウンドの現場に駆けつけて取材、情報収集。合計3回も現地に行って調べた。ところが区の契約課長らに私が「現場に行って見たか?」と聞くと「スマホの写真を見ました」だと。それじゃダメだ。被害の詳細がわからないよ。目黒区より多摩川の下流河川敷だが、野球場・サッカー場・テニスコートとして使用し

ている大田区は、冠水被害の復旧工事をただちに開始し11月、12月、1月にかけて工事完了した。目黒区と大変な違いである。

生活福祉委員会に報告のあった被害状況をまとめると

- 10月21日(土) 午後1時頃、撤去作業着手(砧野球場・サッカー場を管理している指定管理者)。
- 台風による大雨が予想されることから、指定管理者が冠水に備え、グラウンド内の整備用トラクターを移動。備品(ベンチ、カラーコーン及びサッカーゴール)・案内板等の撤去作業等やバグネットの巻き上げを実施。
- 10月22日(日) 午後0時頃 撤去作業完了(指定管理者) 午後8時頃 スポーツ振興課職員が、冠水していないことを確認。
- 10月23日(月) 午前7時半頃 スポーツ振興課職員が、冠水を確認。 午後0時頃 冠水がなくなる(指定管理者) 午後2時頃 スポーツ振興課・施設課職員が、被害状況を確認。
- 被害状況 野球場、サッカー場は全面冠水した。この



ため、グラウンド内に小石、草木などの漂着物が堆積しグラウンド内の土も流出したため、使用できない状況となった。

10月23日より復旧工事が終了するまで当面の間、利用中止としたことから、砧野球場・砧サッカー場での体育祭は中止となった。

●臨時休業 期間:平成29年10月23日(月)から平成30年3月31日(土)まで

私は11月定例区議会の一般質問で、遅い砧球場復旧工事追及!

大田区も目黒区と同じく台風21号により冠水被害発生。多摩川の河川敷に野球場、サッカー場、テニスコートがあるが、台風による冠水の復旧工事は1月中にすべて完了。目黒区は、はじめ3月末までに復旧工事完了と予定した。

しかし、それでは遅すぎるので、区は随意契約による見積り合わせを実施し、グラウンド改修工事が専門の目黒区内業者である「イクタ工業」が契約金額40,500,000円で落札した。平成29年12月5日に工事を開始し、工期は30年2月16日までに完了することになった。3月末の予定より1か月半短縮できた。ちなみに1昨年、昨年ともに台風で砧グラウンドが冠水し、復旧工費は1昨年2,100万円、昨年2,500万円だった。



須藤議員(無所属)

(2ページより) (所信表明) 区政運営の基本的な姿勢について

●1 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会への対応と大会後のレガシーの次世代への継承、区有施設見直し計画に沿った取組など、組織を超えた横断的な課題に積極的に取り組んでいくことも求められています。

●2 六月の住宅宿泊事業法施行に伴う、民泊サービスへの適切な対応に取り組んでまいります。加えて、平

成三十一年四月の東京音楽大学のキャンパス開設などでにぎわいの増す中目黒駅周辺、権之助坂から目黒川を中心とした目黒駅周辺、祐天寺駅ロータリー周辺など、地域特性に応じたまちづくり等の取組を進めるほか、「産業振興ビジョン」を改定し、中小企業の経営安定や創業等への支援を通じて、更なる地域経済の振興・活性化に取り組むことにより、ふれあいとにぎわいのあるまちづくりを進めてまいります。

●3 昨年は、生活保護受給者の預金等を、職員が着服する事件が判明いたしました。改めて区民の皆様にご迷惑をお詫びするとともに、皆様からの早期の信頼回復に向け、取り組んでまい

ます。

須藤コメント

- 1 東京2020年のオリンピック・パラリンピック「競技大会への対応と大会後のレガシーの次世代への継承、区有施設見直し計画に沿った取組など、組織を超えた横断的な課題に積極的に取り組んでいくことも求められています。」とは、いったいどういうことか。オリンピックの競技大会とその後の大会の遺産継承は、組織を越えて横断的にやれということか。なぜ、そんなことをやれというのか。区民の生活が一番大切なのはいうまでもない。大会後のレガシー(遺産)など、区民生活と較べたら必要なしである。
- 2 民泊サービスに関することは、必要以上に利用者を締め出すことは許せない。利用する

外国人を危険視するのは問題である。

●3 区長・青木は、重要な所信表明で、この重大な目黒区職員が犯した大事件を区長・青木にたいして責任がないように所信表明で述べているのは大問題だよ。「昨年は、生活保護受給者の預金等を、職員が着服する事件が判明いたしました。改めて区民の皆様にご迷惑をお詫びするとともに、皆様からの早期の信頼回復に向け、取り組んでまいります。」と。生活保護課の職員が担当者であり、犯行を犯したのであって、しかも着服した金額をなんと440万円余にもなる。目黒区は、この犯罪が判明したときに、被害が少額の約50万円だったとき、たったの1回だけ新聞・テレビに情報提供し、その後被害金額が440万円にも達したのに、情報公開しなかったのは大問題だよ。

山尾議員の憲法論争に安倍総理“勉強不足”で惨敗!

安倍晋三総理が、国会議員の中で一番怖がっているのは、立憲民主党・山尾志桜里衆院議員なのはよく知られている。

あの流行語大賞にもなった「保育園に落ちた日本死ね!」の保育園の待機児問題を1昨年2月、生活苦を訴える匿名ブログを衆院予算委員会で山尾議員が取り上げ、安倍総理を徹底追及し社会問題化した。

あの山尾議員が、立憲民主党議員として戻ってきて、今度は憲法問題で安倍総理を追い詰めたよ。やったアー!

安倍は「保育園落ちた日本死ね!」まだ怖い!憲法答えず待機児を!

「日刊ゲンダイ」は、つぎのようにまとめている。「やはり安倍首相は憲法の基本も分かっていないんじゃないか。2018年2月22日の衆院予算委員会は、立憲民主党の山尾志桜里議員が質問に立ち、注目を集めた。昨年10月の衆院選以降、初めて予算委に登壇し、安倍首相に憲法論争を挑んだのだ。安倍首相はかねて「自衛隊についての違憲論争に終止符を打つ」と言って、憲法9条の1項、2項を残した上で自衛隊について書き込んだ3項を加える改憲案を主張している。山尾氏は「違憲の議論は常に、自衛権の行使が9条2項に違反するのではないかという関係で言われてきた。2項をそのまま残すのでは、合憲・違憲の議論の余地はないのではないか」と質問。すると安倍

首相は、直前に山尾氏が質問した待機児問題について長々と話し出し、ようやく憲法問題に答えるかと思ったら、「私は内閣総理大臣として(答弁席に)立っている。自民党総裁として憲法改正議論に一石を投じたが、(憲法に自衛隊を)どのように書きこんでいくかは自民党で議論がなされている」とはぐらかしたのだ。重ねて聞かれても、最後まで自分の考えは開陳しなかった。

自民党総裁と内閣総理大臣の立場を都合よく使い分けるのは安倍首相の常套手段だが、自分が言い出しつづの改憲案について質問されたのに、正面から答ええないのは不誠実だ。山尾氏も「一石を投じた責任者として

あまりに無責任」と呆れていた(日刊ゲンダイ2018年2月23日より)

安倍総理は、自民党の憲法改正でもっとも重要な憲法9条問題について、山尾議員に質問されているのに、なんと憲法9条問題の前に質問した待機児に関することを延々としゃべったのだからバカ丸出し。いまだに総理は待機児問題が怖いのか!



「保育園に落ちた日本死ね!」の山尾議員と安倍総理

プレミアム座談会

第2弾

町内のご隠居、万年少女のおばさま、目黒区議の須藤甚一郎の三人が、石原慎太郎のベストセラー「天才」、角さんの独談まで

隠居 人気があった東京都知事の池百合子はもう忘れられて、まるで話題にならないな。小池にとちめられた元都知事の石原慎太郎は、なんだか元気になっちゃったな。田中角栄の本を書いて大儲けしてるぜ。

万年少女 そうよ。田中角栄さんの生涯を慎太郎さんが書いた「天才」って本が95万部突破の大ベストセラーなんだから。本屋さんを覗くと、どこの店ももうすぐ平積みにしてあるわよ。

区議・須藤 角栄さんの生前に一番なしていた政治家が石原慎太郎だよ。ところが超ベストセラーの「天才」のキャッチフレーズは「田中金権政治批判の急先鋒だった石原慎太郎が万感の思いを込めて描く田中角栄の生涯。」だって。よく恥づかしげもなく、そんなことが言えるよな。

本のカバーに「石原慎太郎 天才」の文字があり、慎太郎さんが「おれは天才だ」って本かとおもったら、そうじゃない。角さんが天才だって本だ(笑)

角さんが鏡を見ながら大きな挟みを持って、鼻の下のチョビ髭をカットしてる写真がカバーなんだ。

隠居 広告チラシに、デカイ文字で「天才石原慎太郎 この歳になって田中角栄の凄さが凄さが骨身にしみた——石原慎太郎」だって(笑)。よくいうよ。

万年少女 須藤さんは、芸能人は大勢取材したでしょうが、角栄さんは取材したこと

あるの? 区議・須藤 ぼくは、新聞社の番記者じゃないから、角栄さんにいつもびつたりくっついてたわけじゃないが、新聞記者には聞けないことまでインタビューしたことがあるんだよ。

隠居 角さんに、いつ、どこで、どんなことを聞いたのかね?

区議・須藤 昭和47年7月、角栄さんが自民党総裁選で予想された福田赳夫を破って総裁・総理になった直前にインタビューしたんだ。角栄さんの自宅に普段は会えない週刊誌、月刊誌、スポーツ紙の記者たちが集まった。取材を申し込んでおいて、やっとOKがでたんだよ。

で、文京区目白の田中角栄の私邸、大きな屋敷に午前5時に集合した。朝っぱらから雑誌記者、カメラマンが50~60人集まった。角さんと面会できたのは、バカでかい正門を入った所にあった古い木造の面会場の建物さ。そのすぐそばに、角さんが寝泊りする2階建ての和風の家があったね。

万年少女 角栄さんは夏の夜に蛍なんか飛ばすホテル・結婚式場の椿山荘の近くで、ボンズ(ボンジョ、日本女子大のこと)の向かい側よな。

区議・須藤 そのとおり。角さんの死後、私邸の一部を日本女子大が買ったよ。相続税の支払いを娘の田中真紀子さんは、屋敷のほとんどを物納して払ったんだ。

ぼくらが角さん取材した日は天気の良い日だね、朝5時過ぎには、もう地元の新潟からきた観光バスが3台も止まっていた。陳情と東京見物で大勢やってきたのさ。

角さんが6時前にワイシャツに下駄履きで、バケツを持って大きな池のある庭に登場した。ぼくらが「おはようございます!」って大声で叫ぶと、角さんはもっとデカイ声で「おはよう!アハハハ!ここはなあ、東京で一番標高の高い場所だってんで買ったのさ。標高何メートルかって?知らんなあ。天気

のいい日には、東京湾が見えるぞ。敷地は何坪かって?二千坪ってことになってるんだ。(池の錦鯉にバケツのエサを握って、池に投げつけて)ここだけじゃなくこの崖の下にも池はあるし、錦鯉が泳いでるぞ。アハハハ!の連発だ。よっぽど嬉しいのだろう。総裁選挙の票読みができて、総理大臣になれるのでね、きつと。

(池の真ん中の灯籠を指さして)この石灯籠は三木武吉がこの母屋の新築祝いにくれたのは、もう何年になるかな?アハハハ!また大笑い。

隠居 くっついて歩いて、何か面白いことあったのか?

区議・須藤 角さんは縁側で和紙を何枚も並べて敷いて、揮毫をはじめた。太目の筆にたっぷり墨をつけて、「越山 田中角栄」と書き始めた。書生さんが2人、しっかりと和紙を抑えている。角さんは「よし!」って気合を入れて、一気に「越山 田中角栄」って書く。

書き終わったら、角さんはその場で小さな御膳を前にして、古びた藤椅子に座り、朝ごはんをその場で食べはじめた。茶碗にご飯を盛るのは書生さん。おかずは焼いた皿にのせた塩鯉1切れと黒くて小さい粒が紫蘇(しそ)の葉の塩漬けに見えるの2種類だけ。そして味噌汁。質素なもんだよ。

でも、ご飯の食べ方がすごかったぜ。ぼくらが子どものころやっておふくろに「みっともないよ!」って、叱られたあの食べ方なんだ。ご飯を盛った茶碗にの端に開いた口をあてて、2本の箸で「かっこむ」のさ。「かっこむ」ってのは、「かきこみ」2本の箸で早く、ご飯を口の中に入れるのさ。驚いたよ。総理大臣になるおとながやる食べ方じゃないもんな。面白かったぜ。

角さんは、ご飯を食べながら、ご飯粒をボロボロ下に落とす。書生さん2人が、めし粒を拾う。小学生の男の子の食い方だった。

隠居 角さんは、子どもときと同じメシの食い方したって、ちっとも不思議じゃないよ。そこがいいんだ。朝メシで食べていたシソの葉のようなものさ、何だったんだ?

区議・須藤 面会場に移ったらすぐ、角栄さんが「聞きたいことがあれば、何を聞いてもいいよ!」だって。それですぐ聞いたのが、「あのシソの葉のようなつぶつぶはなんですか?」と尋ねたらすぐに、待ってました、とばかり、「まあ、そのオー、あれはね、あれを食うと「また旅に出られるほど元気になる。「猫にまたたびの実」なんだよ。「猫にまたたび」といって、猫の大好物があるだろう。あれだよ。おれの故郷の新潟では、あれを塩漬けにしたのが、みんなの好物でね、メシを食うときには、誰でも食べるんだ。土産もの売り場でどこでも売っているよ。」だって。

つぎに朝食で食べていた塩鯉についても、角さんは一席ぶった。「うちの女中は、わしを猫にしたんだよ、アハハハ!氷頭膽(ひすなます)って知ってるか?」っていうので、ぼくは食べたことがあるので、知ってますよといった。塩鯉の頭を酢漬けにして、薄切りにしたもので、酒の肴(さかな)にもってこいだよ。

角さんは、塩じゃけの頭を買って自宅で造るのを楽しみにしてるそうさ。「塩じゃけの頭だけを買っていくのが恥づかしいので、「うちの猫に食わせるので、しゃけの頭だけちょうだい!」うちの女中が買いにいくなだとアハハハ!」。

当時、ぼくは女性雑誌「微笑」の専属記者をやっていた、取材の範囲は政治問題からセックス記事まで、なんでもござれでやったもんだよ。

田中角栄さんは、総理になるとすぐに日中国交回復を実現させた。北京で晩餐会があって、新聞にでた料理メニューを見ていたら、「鯉の頭料理」というのがあってびっくりしたよ。「微笑」の記事を見て、角さんの好物だと知ったのかな?



議場の青木区長

青木区長は、生活保護費着服事件の再発防止策を徹底してやれ!



目黒区民 宮内実太郎

信頼への裏切りである。生活保護者の預金通帳と印章を預かり着服するとは呆れたこと

である。類似事件は13年前にもあったそうだ。

目黒区は日頃、何かというと業務遂行は、ルールに従いそれ以上・以下でもない

と胸を張り寄せ付けない。区の都市宣言の7種に、「福祉都市宣言」もあるが、題目多く手が回らないかの

も。他区は「平和宣言」だけもある。さて、今回、区が陳謝したのは、「区長との街づくり懇談会で区長」「区のホームページ」「区報」「議会の生活福祉委員会

で副区長」といった具合で行われた。生活被保護者の預金着服は福祉国家では

辞任相当と承知しているが、陳謝にはそのような認識は感じられなかった。

テレビ等での陳謝では、関係者数人が揃って行いが、目黒区は区長一人だった。私は懇談会で揃っての陳謝を要求したが、区長は私が責任者と言いきり応じな

かった。一人舞台上に立って、態度・区長も落

第点だよ。担当課に事件詳細を照会しても、発表した通りと定型回答。もっともかも、自分が犯したのではないから。

再発防止規定を担当部門職員と外部学識経験者で策定したそう。前回も同じく作ったとか。管理できなかった者が策定するよりも、今回の着服した本人に罪滅ぼしに考案させたらより完璧なるのではない

か。粋な計らいと評判になるかも。区は民事事件として、損害金は回収見込みだ。被害者には規定の給付額を支給、損害賠償・慰謝料はないが、支払遅延金利は民法の年5%の金利を付した。年5%は大いに評価されるとの言い分だ。

刑事事件として、被害届を出して告発し、目下、検察が起訴するか否か検討中とのこと。関係者・区議会・行政・監督官庁・世間への迷惑・不名誉等もあるが、不起訴になったら、全てが徒労に帰し、とんだ笑物にならねばよいが。

東京都の検査は、損害金の回収見込み、被害者との円満示談成立、新・再発防止規定作成、検察による起訴か否か、などを調べるという。なお、生活保護費の財源は、国75%、都12.5%、区12.5%の割合での負担です。

「君が代」不起立で教員を改めて戒告処分

石原慎太郎都知事のは、「国旗」「国歌」に関し、やり過ぎだったので、東京地裁は「裁量権の逸脱として」取消した。いいことだよ!



「君が代」不起立で教員を改めて戒告処分 産経新聞 2018.2.22 更新

東京都教育委員会は21日、都立高校の卒業式で君が代斉唱時に起立しなかったとしていったん減給処分とした教員2人について、同日付で改めて戒告処分とした

と発表した。

減給処分は東京地裁が昨年9月の判決で「裁量権を逸脱している」と取り消し、判決が確定したため、都教委は「判決を踏まえて処分を検討した結果」としている。都教委によると、2人は平成21年度と22年度の卒業式で君が代斉唱時に起立せず、職務命令に違反したとして、それぞれ22年と23年に減給処分を受けていた。

昨年9月の東京地裁判決は、この2人を含む6人に対する停職と減給を取り消した。都教委は減給を取り消された他の1人について東京高裁に控訴。残る3人は既に退職しており、再処分できないとしている。

目黒レディー投書

こりゃあ黙っちゃられないわよ!

目黒区民の2人の女性から区政に関する投書をいただいた。そのままご紹介しましょう。区政の問題点の急所をしっかりと捕えている。

目黒区民投書!こどもの保健所健診で不安に!発達障害ってなあーに?

先日は商店街で、区議会議員の須藤さんがうちの三歳の息子に話しかけてくださって、ありがとうございます。

区役所にある保健所の健診の帰りで、少々落ち込んで歩いていましたが、須藤さんと息子のやり取りを聞き、少しホッとしました。小さい子と仲良しになるのが上手なので

すね。息子は言葉が遅く、昼間は私と二人だけなので、「発達障害かしら?」と不安になることが多いのです。健診でも不安になる話が多く、障がいがあるのでは? 親として自分が悪いのではないのかしら?などと思いがら歩いていたところでした。

でも、偶然出会った須藤先生が、息子を見つけて「こんにちば〜!」「おっ、坊や!元気が

あ!」と大きな声。短いやり取りでも、息子がニコニコ笑って応えていたのを思い出します。相手をしてくださって、最後はハイタッチでした。息子だけでなく私も久しぶりに笑ったような気がします。

でも周りは先生のような方ばかりではありません。いつも他の人に気をつけて子どもをなだめることが多いです。

もうすぐ春ですね。家の中で考えこんでいないで、外に出かけようと思います。少々他の人に迷惑をかけてもしょうがない。子どもは泣くもの、さわぐもの、ダダをこねるものですよ。

あれから時々、私も大きな声で息子に「はい、ショウ君!」ってやっています。ありがとうございました。

目黒区民投書! 区報と委員会会議録を読んで、区民として裏切られたのがわかった!

私は目黒区民となって40年以上経ちますが、昨年は区政に憤慨し、この目黒区で最期を迎えることが恐ろしくなりました。

言いたいことはいくつもあります。高齢なので若い人の抱えている「困難」ではないのですが、まずは、以前に須藤先生も取り上げた目黒清掃工場建て替え。地元との約束を反故にし、話し合いも何の進展もなく闇の中、建て替えに向け、解体中です。

田道小学校の隣接の公園には、有害物質が埋まっていることを知る人間は少なくなりました。案の定、昨年、突如公園が立ち入り禁止になった事、近隣住民しか知らないのでは? 私達近隣住民に開設時にあれだけ熱く語った職員も退職し、いなくなり、住民の運協の方々も細々と続けてこられた手書きの(運協だより)も、昨年末で、終わりとなってしまいました。

そうです。私達は、歳をとってしまったのです。区報を読み、会議録閲覧をして分かりました。青木区政によって、ハッキリ裏切られた思いです。

また最近では、三田地区の三田フレンズ問題で、三田フレンズ、三田地区再開発の経緯を「私も、恐らくほとんどの人が知らない」と、発言した議員がいたのには驚きと言うより怒りすら覚えましたね。

ふざけるな、と言う前に悲しいですね。誰

かが選んだ議員なのでしょう。年とともに、有耶無耶(うやむや)になり、全て揉み消される。これでいいのか!私達年寄りを、甘く観ないように。

目黒区が目立つハレンチ事件!

青木英二区長になってからの職員の懲戒処分を人事課長にまとめてもらった。みっともないぞ!他の自治体と較べて、痴漢、トイレ、脱衣場の盗撮など破廉恥事件が多い。青木区長よ、職員に気合を入れろッ!

No.	年度	処分日	処分内容	処分理由
1	28	2月25日	停職2月間 停職1月間	出勤遅延(2名)
2	27	11月19日	停職6月間	盗撮行為(神奈川県東条市違反)
3	27	5月11日	停職10日間	傷害事件(原員への暴行)
4	27	5月11日	停職10日間	通勤手当不正受給
5	26	8月29日	停職1月間	痴漢行為(神奈川県東条市違反)
6	25	2月23日	懲戒免除	酒気帯び運転、当て逃げ
7	24	5月29日	停職2月間	痴漢行為(都条例違反)
8	23	10月31日	減給(1/10, 1月間)	バイク酒気帯び運転
9	21	12月28日	停職2月間	非常勤職員に対するセクハラ行為
10	21	10月13日	停職1月間	盗撮行為(神奈川県東条市違反)
11	20	4月25日	停職1月間	区施設への無断留泊1年
12	20	4月25日	減給(1/10, 1月間)	痴漢行為(都条例違反)
13	19	11月12日	警告	交通事故(公務中、安全確認不十分)
14	19	2月6日	警告	私事欠勤
15	19	2月6日	減給(1/10, 2月間)	職務専念義務違反(時間内外出、勤務中私的メール)
16	18	4月7日	減給(1/10, 3月間)	庁用バイク私的使用
17	18	4月7日	警告	上記事実に対する監督責任
18	16	4月9日	懲戒免除	私事欠勤(前年度停職処分あり)
19	16	4月6日	懲戒免除	痴漢事件

★生活保護費440万着服した職員は昨年12月に懲戒免職

無所属・須藤甚一郎 区民の圧倒的な支持! 4回連続 トップ当選果たす!

目黒区議会議員(無所属)ジャーナリスト 須藤 甚一郎 (すどうじんいちろう)

1967年以来、ジャーナリスト(雑誌記者、専門学校ジャーナリスト講師、夕刊紙編集員、テレビポスター、コメンテーター)として49年間活動。現在も週刊誌にコラム連載。政治、司法、医学、災害、事件から芸能ニュースまで取材範囲は幅広い。著書に「まっ黒長屋の物語」(三一書房)ほか多数。平成11年4月 目黒区議選に初当選 平成15年4月 2期目区議選に3040票(1位) 平成19年4月 3期目区議選に4898票(1位) 平成23年4月 4期目区議選に3986票(1位) 平成27年4月 5期目区議選に4303票(1位) 無所属議員として、目黒区行政の不正、疑惑、税金のムダ遣いなどを徹底的に追及しつづけている。住民監査請求、住民訴訟、行政訴訟などの法的手段を使って、目黒区の行政チェックをやっ

ている。

こうした住民訴訟を提起してきた!

これまで、目黒区旧区役所・公会堂を随意契約で最高購入価格より39億円も安く売却したため、当時の区長の損害賠償を求め住民訴訟を提起した。他にも青木区長が、公務で新年会132回出席、115万円余を支出した事案。めぐろキャンパス内のレストラン「シエスタ」の改修工事で、青木区長が公費470万円余を支出した事案。青木区長は「目黒区を楽しむ本」の制作、発行に1500万円支出したが、売上金2200万円余の金額が出版社の収入になった事案。子ども手当の目黒区負担分5億1800万円余の公金支出を差し止める住民訴訟を提起。

旧区役所売却に係る住民訴訟で、私は政務調査のための訴訟なので政務調査費の一部(135,725円)を訴訟関係の費用に充てた。

ところが、青木区長は平成19年、政務調査費の用途基準に反するとする違法な監査委員の勧告を受け、私に返還命令処分をした。そこで、

平成20年2月に、私は青木区長を被告にして、処分取消訴訟を提起。同年11月に、東京地裁で勝訴。

平成21年9月には、東京高裁でも勝訴した。平成25年1月25日、最高裁での判決があり、処分した135,725円のうち107,375円は違法であり、処分取消で勝訴。

平成26年 区有施設見直し方針に関し住民訴訟。安倍総理「集団的自衛権行使の閣議決定は違憲」の行政訴訟提起。平成28年5月 JR跡地(旧国鉄)住民訴訟 早稲田大学第2政治経済学部政治学科卒業 昭和14年(1939年)東京生まれ

発行日:平成30年3月 〒152-0034 東京都目黒区緑が丘1-11-3 電話:03-3723-8167 F A X:03-3717-6223 発行人:須藤 甚一郎